

■ 総 代 会 に つ い て

◆ 信用金庫の特性について〈協同組織とは〉

信用金庫は、地域の皆様が利用者・会員となって互いに地域の繁栄を図る相互扶助を目的とした協同組織の金融機関です。

主な取引先は中小・零細企業や個人で、株式会社である銀行が利益第一主義を目的として株主の利益を優先させるのに対し、信用金庫は、利益第一主義ではなく、会員すなわち地域社会の利益が優先されます。

さらに、営業エリアは一定の地域に限定されており、お預かりした資金はその地域の発展に活かされています。このように金融サービスは同じでも、経営理念の違いで組織のあり方も銀行と大きく異なります。

信用金庫は、地域と使命共同体の関係にあり、地域全体への貢献が強く求められ、豊かな地域社会を実現するために日々努力しております。

◆ 総代会機能について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員1人1人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高議決機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員1人1人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

■ 総代の任期・定数

- ・ 総代の任期は3年で、2029年3月23日までとなっております。
 - ・ 総代の定数は、70名以上100名以下で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められております。
なお、2026年6月30日現在の総代数は80名で、会員数は10,166名です。
 - ・ 総代の定年は75歳となっております。（ただし、新総代の就任については65歳以下。）
- ※なお、上記定年制については、2017年3月の任期満了に伴う総代改選により初めて就任された総代（新総代）から適用しております。

◆ 総代の選任方法と総代候補者選考委員及び総代候補者選考基準

■ 総代の選任方法

総代は、会員の代表として会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで、総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ その総代候補者を会員が信任する。（異議の申し立てができる）

■ 総代候補者選考委員の選考基準

〈総代候補者選考委員選考基準〉

◆ 資格要件

- ・当金庫の会員であること

◆ 適格要件

- ・地域における信望が厚く、信用金庫の使命を十分理解している人
- ・地域の事情に明るく、人格・識見とも優れている人
- ・その他金庫が適格と認めた人

■ 総代候補者選考基準

〈総代候補者選考基準〉

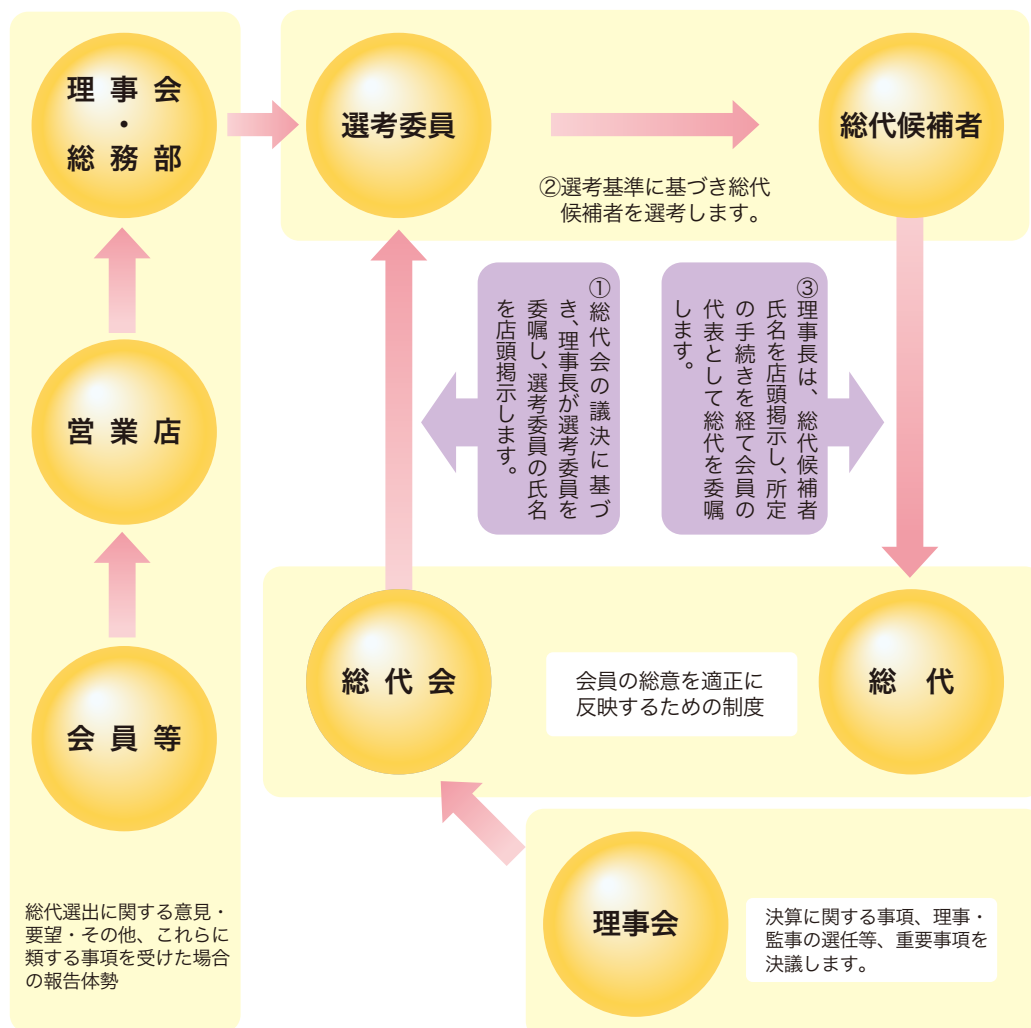
◆ 資格要件

- ・当金庫の会員であること

◆ 適格要件

- ・総代として相応しい見識を有している人
- ・良識をもって正しい判断ができる人
- ・地域における信望が厚く、総代として相応しい人
- ・地域での居住年数が長く、人縁関係が深い人
- ・行動力があり、積極的な人
- ・人格・識見に優れ、当金庫の発展に寄与できる人
- ・金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との密接な取引関係を有する人
- ・その他総代選考委員が適格と認めた人

◆ 総代選考の流れ〈当金庫『総代選任規程』に基づく〉



◆ 総代の氏名等（2026年6月末現在）

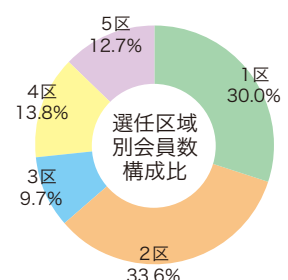
（敬称略）

選任区域	総代数	氏 名
第1区 向島・小保 三又・木室 川口・大野島 の各校区	24名	石井泰彦 ^⑬ 入江政義 ^③ (株)江頭仏壇店 代表取締役 江頭直行 ^⑨ 江藤義行 ^⑪ 大関一宏 ^⑥ (株)奥平 代表取締役 奥平雅章 ^⑧ 柿添一人 ^⑤ 神山太一 ^⑧ 岸 幹夫 ^⑬ 古賀輝雄 ^⑧ 古賀豊美 ^⑩ 古賀雅臣 ^⑦ 坂田重行 ^⑧ 貞包 忠 ^③ 貞苅伸二 ^⑥ 高田義行 ^⑪ 竹下茂満 ^⑧ 馬場清治 ^⑨ 東 稔雄 ^⑥ (有)北斗観光 代表取締役 松嶋治雄 ^⑧ 丸田木工(株) 代表取締役 丸田真大 ^① 村尾秀樹 ^① 村上機械(株) 代表取締役 村上大平 ^① 大和寿子 ^①
第2区 榎津・酒見 田口 校区の区域及び、 大川市、大木町、 久留米市城島町、 久留米市三潅町、 佐賀県を除く	26名	秋田章二 ^⑧ 浅川純哉 ^⑤ 荒巻哲也 ^③ (株)石橋鉄工所 代表取締役 石橋輝喜 ^① 内田裕史 ^⑧ 浦 秀朝 ^③ 江口昌寿 ^④ (有)岡製作所 代表取締役 岡 英明 ^② 過能史光 ^② 河口 健 ^④ 川崎靖彦 ^④ 木下 滋 ^② 木下裕之 ^⑥ 木下義久 ^⑦ 佐藤哲嗣 ^④ 佐藤元昭 ^④ 下川俊作 ^⑦ 高野 博 ^⑦ 辻 哲郎 ^② 辻 浩 ^② 野田典嗣 ^④ 広松木工(株) 代表取締役 廣松嘉明 ^⑤ 増田 茂 ^③ 松尾剛 ^① 松本宏治 ^⑨ 吉原敬利 ^⑦
第3区 大木町	8名	池上 太 ^④ 石川武海 ^⑨ (株)カワノ 会長 清成俊一 ^⑤ 古賀勇人 ^④ 酒見昭徳 ^② 徳永征士 ^⑩ 堀田広敏 ^② 森田大作 ^③
第4区 久留米市城島町 久留米市三潅町	12名	池松 優充 ^③ (株)石の山本 取締役会長 山本正廣 ^⑧ 今村隆一 ^⑭ 大橋弘幸 ^⑨ 柿原政夫 ^⑤ 栗丸徳重 ^⑪ 城島陸運(有) 代表取締役 上野賢二 ^⑧ 田中 満 ^⑦ 寺島廣記 ^⑨ 原武幹浩 ^③ (株)丸栄紙管 会長 今村泰生 ^⑦ 吉武征勝 ^⑭
第5区 佐賀県	10名	大坪政憲 ^⑦ 庄司智昭 ^④ (株)湘南不動産 代表取締役 江越正浩 ^② (株)東馬 代表取締役 東島眞介 ^④ (株)中村敬木工 代表取締役 中村 敬 ^⑭ 野口東吾 ^③ 廣津和信 ^⑩ (株)マーゼルン 代表取締役 向井敏宏 ^③ (株)前田 代表取締役 前田 勝 ^① 宮地 豊 ^⑩
合 計	80名	※○内の数字は就任回数を表します。

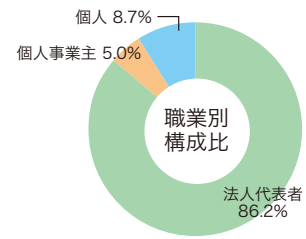
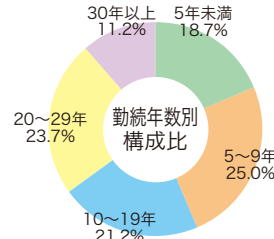
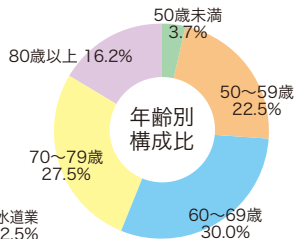
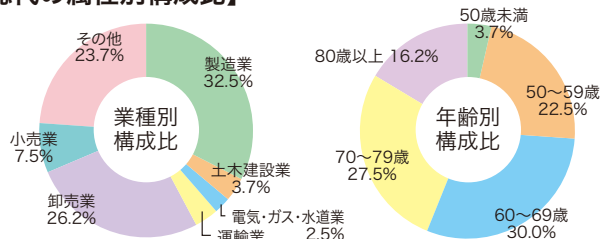
◆ 会員・総代の属性（2026年6月末現在）

【選任区域別会員数】

選任区域	会 員 数					
	法人数	／	構成比	個人数	／	構成比
1区	432		4.2%	2,626		25.8%
2区	607		5.9%	2,815		27.6%
3区	127		1.2%	861		8.4%
4区	219		2.1%	1,184		11.6%
5区	334		3.2%	961		9.4%
合 計	1,719		16.9%	8,447		83.0%
						10,166 100.0%



【総代の属性別構成比】



※比率は小数点以下第二位を四捨五入しています。

◆ 第88回 通常総代会の決議事項

信用金庫は、会員1人1人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。会員の皆様の中から適正な手続きにより選ばれた総代によって総代会が運営され、決算や取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する当金庫の最高議決機関です。



日 時 2026年6月22日(月) 午後4時より

場 所 大川信用金庫本店 2階大会議室

第88回通常総代会において、次の事項が付議されそれぞれ原案のとおり承認可決されました。

★総代総数80名、出席総代数63名、委任状提出総代数14名、欠席3名

【 報 告 事 項 】

監事監査報告

第1号報告

第75期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）
業務報告、貸借対照表及び損益計算書内容報告の件

【 決 議 事 項 】

第1号議案

剰余金処分案の件

第2号議案

会員除名の件

■ 役員異動

該当ありません。